

令和8年度 第2回横浜市神奈川区地区センター指定管理者選定委員会 会議録	
日 時	令和8年8月6日（木）13時00分～17時30分
開催場所	神奈川区役所本館4階第1会議室
出席者	井手委員、小島委員、塚原委員、中込委員、松本委員（計5名）
欠席者	なし
開催形態	応募団体の面接審査は公開とするが、指定候補者の選定審議については非公開とする。 （傍聴者なし）
議 題	1 面接審査 2 指定候補者選定審議
議事及び 審議結果	1 面接審査 (1) 対象施設（5施設） ア 神奈川地区センター イ 神之木地区センター ウ 神大寺地区センター エ 菅田地区センター オ 幸ヶ谷公園コミュニティハウス (2) 応募団体 いずれも「特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ」の1団体 2 指定候補者選定審議 委員の評点（平均点）は次のとおりとなった。いずれの施設についても、指定候補者となるための選定委員会の定める最低基準点（加減点項目を除く評価基準項目の合計の6割以上）を満たすことを確認した。 各施設について、第5期指定管理者の候補者として「特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ」を選定することに異議がなかったため、同団体を指定候補者として選定した。 (1) 神奈川地区センター 評点 134.80 点（合計点数 674 点） (2) 神之木地区センター 評点 131.80 点（合計点数 659 点） (3) 神大寺地区センター 評点 133.60 点（合計点数 668 点） (4) 菅田地区センター 評点 133.0 点（合計点数 665 点） (5) 幸ヶ谷公園コミュニティハウス 評点 123.80 点（合計点数 619 点）
委員意見等	1 面接審査質疑応答 （委員） 施設の利用促進や稼働率向上に向けてどのような取組を行っているか。 （団体） 子ども向け事業の実施などを通じて施設のにぎわいづくりを進めている。また、利用率の低い部屋については、地域ニーズを踏まえた活用方法を検討し、新規利用者の獲得につなげたい。 （委員） 組織としての利益の減額について、どのように分析し、対応しているか。 （団体） エネルギー価格の高騰や国際情勢の影響も要因と考えている。引き続き経費削減に取り組むとともに、環境要因に左右されにくい運営手法を検討していく。 （委員） 人材確保の状況及び今後の課題について伺いたい。 （団体） 地域住民を中心にスタッフを採用しており、施設内での募集も行っている。

	一方で、利用者については若年層や働き世代の利用拡大が課題であり、事業内容の工夫を進めていく。 (委員) 利用者の意見や地域ニーズをどのように施設運営へ反映しているか。 (応募団体) ご意見箱や利用者との日常的なコミュニケーションを通じて要望を把握し、可能なものは迅速に対応している。また、学校や自治会等との連携を通じて地域ニーズの把握に努めている。 2 指定候補者選定審議 対象施設全般について、これまでの管理運営実績や地域貢献に対する姿勢は高く評価された。一方で、各施設の地域性や特性を踏まえた提案については、より具体性が求められる。 また、物価上昇等の厳しい社会情勢の中にあっても、コスト削減に向けた取組や利用者目線に立った考え方が評価された。今後は、地域の特性や課題を的確に捉え、地域との密接な関係の中で得られた知見を生かした事業展開及び施設運営が期待される。
--	---